

令和 7（2025）年度関西医科大学大学院看護学研究科

博士前期課程

入学試験問題 冬期

専門科目（クリティカルケア看護学）

問題 1 心不全入院患者の初期治療について説明しなさい。

問題 2 脳梗塞発症後の看護のポイントについて説明しなさい。

問題 3 以下の事例から術当日の看護問題を 1 つ挙げて、看護計画を立案しなさい。

術式：右下葉 2/3 切除 後側方切開創 25cm

手術時間：3 時間 15 分

手術中の in-out バランス：輸液量 3300ml, 尿量 1200ml, 出血量 220g

手術所見：胸水は少量、右下葉区に大豆大の腫瘍が認められた。横隔膜面・縦隔面に癒着があったが播種巣は認めなかった。切除した肺下葉の迅速細胞診は class V であった。

手術中の一般状態：麻酔導入時に血圧の低下が認められたが、自然に上昇し 120～130/80mmHg で安定。体温、脈拍、心電図上の所見に異常がなかった。

挿入されたチューブ類：右肺尖部に胸腔ドレーン、末梢ライン 2 本、動脈ライン 1 本、硬膜外カテーテル、膀胱留置カテーテル

手術終了時の様子：集中治療室入室時から傾眠であったが体位変換のたびに深呼吸を促し左下肺まで呼吸音が聴取できた。

令和7年度(2025) 関西医科大学大学院看護学研究科
博士前期課程 入学試験問題 冬期 専門科目(クリティカルケア看護学)
出題の意図および解答例

問題1

【出題の意図】

心不全の初期治療に関する知識を問う。

【解答例】

トリアージ内容、血行動態評価、呼吸状態評価と陽圧換気、クリニカルシナリオ、急性冠症候群の場合のカテーテル治療、心原性ショック・低心拍出量症候群治療について述べる。

問題2

【出題の意図】

脳梗塞発症急性期の看護ケアの知識を問う。

【解答例】

意識レベルや麻痺に関する観察、血圧コントロールや水分管理、早期リハビリテーションなどのケアを記述する。

問題3

【出題の意図】

肺葉切除術当日の看護に関する知識を問う。

【解答例】

換気不全、術後出血、気胸・皮下気腫などについての看護計画を記述する。